

新宮町告示第67号

令和3年第4回新宮町議会臨時会を次のとおり招集する

令和3年6月18日

新宮町長 長崎 武利

1 期 日 令和3年6月23日

2 場 所 新宮町議会議事堂

○開会日に応招した議員

安武久美子君

末吉富美徳君

上畝地白馬君

大牟田直人君

北崎 和博君

松井 和行君

温水 眞君

濱田 幸君

西 健太郎君

高木 義輔君

横大路政之君

牧野真紀子君

○応招しなかった議員

なし

令和3年 第4回(臨時)新宮町議会会議録(第1日)

令和3年6月23日(水曜日)

議事日程(第1号)

令和3年6月23日 午前9時30分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
日程第2 会期決定について
日程第3 第79号議案 令和3年度新宮町一般会計補正予算について
日程第4 発議第3号 県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置について
日程第5 閉会中の継続調査申出書について
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
日程第2 会期決定について
日程第3 第79号議案 令和3年度新宮町一般会計補正予算について
日程第4 発議第3号 県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置について
日程第5 閉会中の継続調査申出書について
-

出席議員(12名)

- | | | | |
|-----|--------|-----|--------|
| 1番 | 安武久美子君 | 2番 | 温水 眞君 |
| 3番 | 末吉富美徳君 | 4番 | 濱田 幸君 |
| 5番 | 上畝地白馬君 | 6番 | 西 健太郎君 |
| 7番 | 大牟田直人君 | 8番 | 高木 義輔君 |
| 9番 | 北崎 和博君 | 10番 | 横大路政之君 |
| 11番 | 松井 和行君 | 12番 | 牧野真紀子君 |
-

欠席議員(なし)

欠 員 (なし)

事務局出席職員職氏名

議会事務局長 …………… 井上 和広君 議会事務局局長補佐 …… 桐島美佐子君

説明のため出席した者の職氏名

町長 ……………	長崎 武利君	副町長 ……………	吉村 隆信君
副町長 ……………	福田 猛君	教育長 ……………	宮川 優子君
総務課長 ……………	太田 達也君	地域協働課長 ……………	片山 勇二君
政策経営課長 ……………	桐島 光昭君	税務課長 ……………	尾田 繁男君
住民課長 ……………	大原 稲子君	健康福祉課長 ……………	山口 望美君
子育て支援課長 ……………	藤木 恵介君	産業振興課長 ……………	高木 昭典君
環境課長 ……………	安河内正路君	都市整備課長 ……………	西田 大輔君
上下水道課長 ……………	高橋 忠久君	会計管理者 ……………	末永富士美君
学校教育課長 ……………	森 和也君	社会教育課長 ……………	桐島 聡君

午前9時30分開会

○議会事務局長（井上 和広君） 起立。礼。おはようございます。ご着席ください。

○議長（牧野 真紀子君） おはようございます。

ただいまから、令和3年第4回新宮町議会臨時会を開会いたします。

それでは、配付の日程表により直ちに本日の会議を開きます。

日程第1. 会議録署名議員の指名について

○議長（牧野 真紀子君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、2番、温水眞議員、3番、末吉富美徳議員を指名いたします。

日程第2. 会期決定の件について

○議長（牧野 真紀子君） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧野 真紀子君） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。これより議案の審議に入ります。

日程第3. 第79号議案

○議長（牧野 真紀子君） 日程第3、第79号議案、令和3年度新宮町一般会計補正予算についてを議題といたします。

議案の説明を求めます。

政策経営課長。

○政策経営課長（桐島 光昭君） おはようございます。

それでは、議案の説明をいたします。第79号議案、令和3年度新宮町一般会計補正予算について、ご説明いたします。

1ページをお願いいたします。歳入歳出予算の補正といたしまして、第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,780万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ133億8,888万4,000円とするものでございます。

それでは、歳出予算から内容の説明をいたします。10、11ページをお願いいたします。7款1項2目商工業振興費、18節プレミアム付商品券発行事業補助金2,780万円は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により影響を受けた町内の消費を喚起し、もって町内経済の活性化を図るため増額するものでございます。既に予算措置いたしておりますプレミアム率10パーセントプレミアム付商品券発行総額4,000万円の事業を、プレミアム率30パーセントプレミアム付商品券発行総額1億円の事業に拡大するもので、1冊の販売額は1万円。1人当たりの購入限度額は5冊、5万円までとなっており、事業を実施する新宮町商工会に補助するものでございます。

次に、歳入についてご説明いたします。戻りまして、8、9ページをお願いいたします。19款2項2目1節財政調整基金繰入金2,780万円の増額で収支調整をいたしております。

説明は以上でございます。

○議長（牧野 真紀子君） 質疑を許可いたします。濱田議員。

○議員（4番 濱田 幸君） はい。昨年もあったプレミアム商品券なんですけれども、これは昨年はすごく評判がよくて、かなりな数の方が応募されたっていうことで、応募に漏れたっていうお声をかなりの方から聞きまして、すごく残念がってらっしゃいましたので、今回また活性化のためにされるっていうのであればですね、やっぱり応募に漏れる方をできるだけ少なくするような、ちょっとやっぱり配慮が必要なのかなっていうふうな、私去年からずっと思っていて、ここでちょっとこの購入限度額のところが7万円よりは減っていますけれども、これでそういう

昨年度はちょっと計算したら3分の1の方が当選されて、3分の2の方がはずれたようにちょっと私記憶をしているんですけども、それであればもう少し広くされたほうがいいんじゃないかなっていうふうなことはちょっと思ったんですけども、ここに関してはどういうふうなご見解か教えてください。

○議長（牧野 真紀子君） 産業振興課長。

○産業振興課長（高木 昭典君） はい。お答えいたします。昨年度の実績といたしまして応募者数5,058名に対し、当選者数1,891名、当せん確率にしてみれば37パーセント程度ということで、議員おっしゃるとおり、そのような割合になっておると思います。今年度につきましては、7万円という限度額を5万円ということで、商工会さんと協議をさせていただいております。商工会さんのほうも、事務的な大変さというのもありますので、その辺のことも考えながら調整ということになっているんですけども、限度額を落とすことによって、より多くの方が当たるようになっていう、今年はお願いということでさせていただきましたので、その辺をご理解いただければと思います。

以上です。

○議長（牧野 真紀子君） 濱田議員。

○議員（4番 濱田 幸君） はい。商工会さんの何か事務的な、何かその煩雑さっていうか、そのところがあってこの金額にちょっと落ちついたっていうことなんですか。

○議長（牧野 真紀子君） 産業振興課長。

○産業振興課長（高木 昭典君） はい。実際、事務してある商工会さんのことですのでちょっとその辺、お話を聞いておりますので、その辺の理由が、それが大きいということじゃなくて、今回広くお願いしたいということで5万円ということで決着しております。以上です。

○議長（牧野 真紀子君） 濱田議員。

○議員（4番 濱田 幸君） やっぱり前回漏れて、今回も応募したけどまた漏れたっていう、やっぱりその2年連続で漏れたっていう方も出てくるかもしれないので、こここのところは、できれば私としては何かもう少し金額を落として広くの方にいったほうがいいんじゃないかなっていうふうにはちょっと思っているんですけども、そこのご検討とか、もうこれは決定ですよ。お願いします。

○議長（牧野 真紀子君） 産業振興課長。

○産業振興課長（高木 昭典君） はい。今回の件につきましては、商工会さんとかなり協議のほう重ねまして決定したということでございますので、5万円ということでいきたいと思います。

以上です。

○議長（牧野 真紀子君） よろしいですか。ほかに。ご質問ありませんか。横大路議員。

○議員（10番 横大路 政之君） はい。まず今の質問の延長であれですが、昨年私も同じことをご提案させていただいた。その中で、まず新宮町内の方々に優先的っていうのは適切かどうか分かりませんが、極力やっぱり町民の皆さんに手にしていただきたいという政策の打ち方っていうのを私は考えるべきじゃないかなと思うんですね。だから、例えばたまたま今、新型コロナウイルスのワクチン接種で、年齢を区切って高齢者から順にやっとする。例えば、1次募集で町内の方、2次募集で枠を外してとかっていうやり方も私はあるんじゃないかと思うんですね。ですから、あくまでもその多くの人っていうより、私は町民の皆様になるべく手にしていただきたいという政策の打ち方を考えてほしいと。それは、目的の一つ、これは町長にお尋ねしたいんですが、商工業者の支援と同時にやはり町民の皆さんの生活支援という側面も私はこの政策にはあるんだろうと思うんですね。ですから、それに即した制度のつくり方っていうので検討していただきたい。変えられないものを変えれというつもりはありませんが、これから制度設計ができるのであれば、もう一度検討していただきたいというふうに思います。これが1点です。

それからですね、今回、要するに新型コロナウイルス感染症対策ということで打ち出されとるわけですが、今の大きな営業に関して、その被害を受けてある方っていうのは飲食店が1番多いわけですね。飲食店の方々が、この商品券を手にとれるということになると、多分、ワクチン接種が進んでまん延防止が終わって、要は皆さんがフリーに飲食できる状態に、特にアルコールを含めた状態、環境が整わないと、これは手にできないわけですね。結局、その購入した住民の皆さんが、例えば大型スーパーとか、日常の生活雑貨を購入するためにこれを使用された場合には、多分、目的の半分以下しか達しないんじゃないかなと思うんですね。やはり飲食店の皆さんが手にするためにはやっぱり環境が整った状態で使っていただくということが必要になると思います。そうすると、今、有効期限がいつまで計画されとるかわかりませんが、例年でいくと多分、1月末とかぐらいの正月明けぐらいの期限になるんだろうと思うんですが、これできる限りやはり先延ばし、要するに有効期限を延長してでも、要は飲食店にこういう商品券が行き届くような制度のつくり方っていうのをぜひ検討していただきたいと思うんですが、その2点をお尋ねします。

○議長（牧野 真紀子君） いいですか。町長。

○町長（長崎 武利君） はい。できるだけ町民の方々、今議員さんおっしゃるとおり、やはり町民の方々に対するこのプレミアムの有効性をしっかりやはり与えていかないと。それと同時にやはり商工会員の方々にということで、昨年は新聞折り込み等でいろいろ出しとったらしいんですけども、今回はもうとにかく町民に限るということで、回覧版とそれと商工会員、そしてそういった中でも、町内だけの公募っていうようなことでやって、それと山券と海券ってあったんですけど、そちらのほうも一応、商工会のほうでしっかり考えて、できるだけ会員に行き届くよ

うな、今言われたように飲食店とかですね、そういったところにも行き届くようなことを商工会としては考えていきたいということで話をできております。

私から以上です。

○議長（牧野 真紀子君） 産業振興課長。

○産業振興課長（高木 昭典君） はい。先ほどの町長の答弁につけ加えたいと思います。先ほども言いました、商工会さんと協議を重ねまして、昨年度まで新宮町に近い東区のほうにも新聞折込をしていたのを、これを取りやめると。また、町の境にある大きな大型店舗がございますよね、そちらのほうに配荷をやめるということで、広報と町内の各施設、議員さん言われますようにコロナのワクチン接種の会場とかにも置いて、そういう工夫をしていながら町民の方に広く知れわたるようになっていきたいというふうに考えているところでございます。期間については、昨年度1月末までということまで年を越しましたので、その辺の需要が大きかったんじゃないかなというところもございますので、ちょっと今年もその延長ができるかどうか、ちょっとまたその辺は商工会さんのほうに確認したいと思います。以上です。

○議長（牧野 真紀子君） 横大路議員。

○議員（10番 横大路 政之君） 周知方法については理解させていただきました。有効期限なんですけど、くれぐれも申し上げますが、やはりさっきも言いましたように、やはり飲食店の皆さんが1番苦勞してあるわけですから、そこにどうしたら届くのかということをやっぱ考えてやらないと、結局その飲食店解禁した頃にはもう住民の皆さんの手元にそれがないと、もしくは飲食店で使うためにじっと持っと思ってくださいというようなこともあっていいんだろうと思うんですね。それがやはり支援策に私はつながると思いますので、その辺はぜひこれから検討を重ねて結論を導き出していきたいというふうに思います。答弁、結構です。

○議長（牧野 真紀子君） はい。ほかに質問ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧野 真紀子君） 質疑を終了し、討論を省略し、採決を行います。

第79号議案、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔挙手する者11名、挙手しない者0名〕

○議長（牧野 真紀子君） 全員賛成と認め、第79号議案は原案のとおり可決されました。

日程第4. 発議第3号

○議長（牧野 真紀子君） 日程第4、発議第3号、県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置についてを議題といたします。

本件につきましては、横大路政之議員ほか3名から提出がなされております。

趣旨説明を求めます。

横大路議員。

○議員（10番 横大路 政之君） 発議第3号、県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置について。提出者、私、横大路政之。賛成者、大牟田直人、北崎和博、上畝地白馬各議員です。上記の議案を別紙のとおり新宮町議会規則13条2項の規定により提出いたします。

県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置案。

下記のとおり、県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会を設置するものとする。

1、名称、県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会。

設置の根拠、地方自治法第109条及び新宮町議会委員会条例第5条。

目的、県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査研究のため。

委員の定数、12名。

設置期限、調査・研究終了まで。

提案理由といたしまして、令和元年第3回定例会に、「県道537号線騒音・振動等の環境被害の対策を求める要請」についての請願書が提出され、令和2年第1回定例会本会議において、賛成多数で「趣旨採択」と議決しています。本件については、沿線住民が置かれている環境や精神的・身体的な不安は十分理解できる。本町議会として、今後も住民に寄り添い、騒音・振動等による住環境への影響を軽減するべく、調査・研究を行っていく必要がある。以上のことから、地方自治法第109条及び新宮町議会委員会条例第5条の規定に基づき「特別委員会」の設置をするものである。

以上、よろしく願いいたします。

○議長（牧野 真紀子君） 質疑を許可いたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧野 真紀子君） 質疑を終了し、討論を省略し、採決を行います。発議第3号、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔挙手する者11名、挙手しない者0名〕

○議長（牧野 真紀子君） 全員賛成と認め、発議第3号は原案のとおり可決されました。

ここで暫時休憩いたします。

午前9時48分休憩

.....
午前9時50分再開

○議長（牧野 真紀子君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りいたします。ただいま設置されました県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置についての委員の選任については、委員会条例第6条第4項の規定により、お手元に配付いたしました名簿のとおり指名したいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧野 真紀子君） ご異議なしと認めます。よって、県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会の設置についての委員は、お手元に配付いたしました名簿のとおり選任することに決定しました。

ここで正副委員長選出のため、暫時休憩いたします。

午前9時51分休憩

.....

午前10時36分再開

○議長（牧野 真紀子君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま休憩中に正副委員長を選出していただきました結果、委員長は北崎和博議員、副委員長は大牟田直人議員に決まりましたので、ご報告いたします。

よろしくお願ひいたします。

日程第5. 閉会中の継続調査申出書

○議長（牧野 真紀子君） 日程第5、閉会中の継続調査申出書についてを議題といたします。

お諮りいたします。別紙のとおり、特別委員会委員長から閉会中の継続調査の申出書が提出されておりますが、これを承認することに賛成の方は挙手願います。

〔挙手する者11名、挙手しない者0名〕

○議長（牧野 真紀子君） 全員賛成と認め、これを承認することに決定いたしました。

.....

○議長（牧野 真紀子君） お諮りいたします。

本会議の会議中、誤読などによる字句、数字等の整理訂正につきましては、会議規則第44条の規定により議長に委任していただきたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧野 真紀子君） ご異議なしと認めます。よって、誤読などによる字句、数字の整理訂正は議長に委任していただくことに決定いたしました。

これをもって、全日程を終了し、令和3年第4回新宮町議会臨時会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和3年7月27日

議 長 牧野 真紀子

署名議員（2番） 温水 眞

署名議員（3番） 末吉 富美徳